



掲載しているイベントや行事等は中止・延期の可能性があります。開催の有無等は市 HP または 問・甲でご確認ください。また、参加の際は検温やマスクの着用をお願いする場合があります。ご理解とご協力をお願いします。

TOPICS 1  
トピックス

## 市財政情報発信キャラクター「いばら騎士」と令和元年度決算の概要を見よう

問財政課 ☎ 620・1612



### 一般・特別会計の決算状況

令和元年度決算が9月市議会で認定されました。令和元年度は、大阪北部地震の被害に対する「安全・安心なまちづくり」の推進と、「財政の健全性」の確保とともに、「次なる茨木」に向けたさらなる市民サービスの充実を図りました。また、一般会計・特別会計ともに黒字となりました。

主に税金を使って福祉・教育等の市民サービスを行うのが「一般会計」、保険料等の特定の収入で特定の事業を行うのが「特別会計」です。



表1 一般・特別会計別決算(億円)

会計	一般会計	特別会計			
		財産区	国民健康保険事業	後期高齢者医療事業	介護保険事業
歳入	925.4	51.5	279.3	41.0	188.1
歳出	905.4	1.2	269.7	39.6	184.6
繰越	11.2				
差引	8.8	50.3	9.6	1.4	3.5

差引=歳入-歳出-繰越(繰越=翌年度に繰り越す財源)

### 令和元年度歳出決算額の内訳(市民一人当たり)

①福祉の充実	153,200円	⑤ごみ処理や医療の充実等	24,800円
②教育の推進	39,200円	⑥借金の返済	18,100円
③道路・公園等の整備	30,800円	⑦その他	25,900円
④庁舎管理、戸籍・住民票の管理等	28,300円		

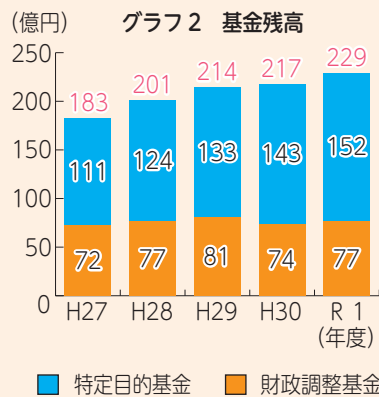
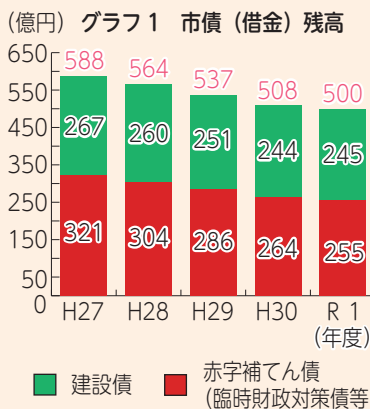
※歳出決算総額を市の人口で割った金額の内訳

### 市債(借金)残高・基金残高の推移

グラフ1の市債(借金)残高は、近年の市債発行抑制等の健全化の取組みによって減少しています。

グラフ2中の財政調整基金とは、災害や急激な財源不足等に対応するための、市の貯金にあたるものです。令和元年度は大阪北部地震の被害への対応を引き続き行いつつ、適切に積み立てた結果、増加しました。

また、現在、事業を進めている主要プロジェクトの財源となる特定目的基金も着実に増加しました。



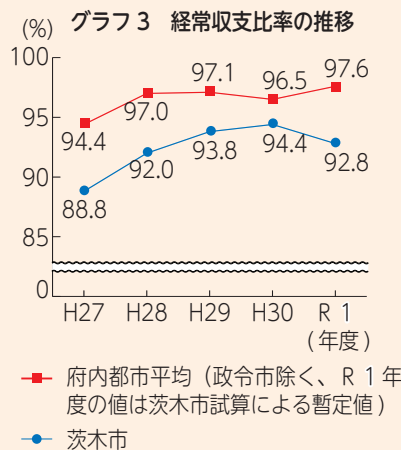
まちの持続的発展のためには「財政の健全性」の確保が重要になるのね。



### 経常収支比率・ビルド&スクラップ

グラフ3は数値が低いほど、財政構造に弾力性がある(新しい事業に取り組む余裕がある)ことを示す「経常収支比率」の推移を示しています。本市は府内平均値よりも低い状態を保っていますが、今後も弾力性を維持するために、サービスの充実(ビルド)と既存サービスの見直し(スクラップ)を適切に進めていく必要があります。

これまで健全な財政運営に努めてきたから、令和2年度の新型コロナウイルス感染症対策(財政調整基金<20億円>を活用)にも、適切に対応できているんだね。



## TOPICS 2 トピックス 令和元年度水道事業・下水道等事業会計決算の概要

### 水道事業会計決算

**収益的収支**  
(水をつくり、家庭に水を届けるための財源と経費)  
収入額 54 億 8,564 万円に対し、支出額 46 億 6,939 万円となり、8 億 1,625 万円の黒字決算になりました。

**資本的収支**  
(水道施設の建設や更新等のための財源と支出)  
収入額 1 億 3,244 万円に対し、支出額 25 億 7,934 万円となり、収入額から令和 2 年度へ繰り越す支出の財源に充当する額 7,083 万円を除いた収支不足額 25 億 1,773 万円を内部留保資金等で補てんしました。

### 下水道等事業会計決算

**収益的収支**  
(使用後の水を適切に処理するための財源と経費)  
収入額 70 億 9,387 万円に対し、支出額 58 億 9,774 万円となり、11 億 9,613 万円の黒字決算になりました。

**資本的収支**  
(下水道施設の建設や更新等のための財源と支出)  
収入額 34 億 7,581 万円に対し、支出額 58 億 7,431 万円となり、収支不足額 23 億 9,850 万円を内部留保資金等で補てんしました。

水道・下水道等事業では、中長期的な経営の基本計画である経営戦略が示す投資・財政目標に向けて、投資と財源のバランスがとれた事業経営を行い、環境の変化や課題に対応していきます。決算内容の詳細は市 HP をご覧ください。☎水道部総務課 620・1690、下水道総務課 620・1665



## TOPICS 3 トピックス 子どものインフルエンザワクチン接種費用を一部助成

新型コロナウイルス感染症の長期化に伴う、インフルエンザとの同時流行を防ぐため、10月から子どものインフルエンザワクチン接種費用を助成します。国の方針に基づき、10月後半からの接種にご協力ください。

**時** 10月1日(休)～12月31日(休)、**所** ①市内の指定医療機関(市HP参照)、②市内の指定医療機関以外の医療機関(市外含む)、**対** 市内在住の生後6か月～中学生、**内** 1人1回まで(接種日現在13歳未満は1人2回)、①実際の接種費用から2,000円を引いた金額を医療機関に支払う、②接種費用をいったん全額自己負担し、こども健康センターで来年3月31日までに還付を申請、**¥** 1回当たり助成上限2,000円、**書** ①母子健康手帳、交付申請書兼委任状(同センター・指定医療機関等で配付または市HPからダウンロード)、②交付申請書兼請求書(同センターで配付または市HPからダウンロード)・接種済証等・領収書・明細書・申請者名義の預金通帳・印鑑・母子健康手帳等、**備** 13歳未満で2回目の接種を行う場合は初回から約2～4週間の間隔要、その他詳細は市HP参照、☎同センター 621・5901



## TOPICS 4 トピックス 市議会議員一般選挙立候補予定者説明会

来年1月30日の任期満了に伴う市議会議員一般選挙は、1月17日告示、24日投・開票です。市選挙管理委員会では、立候補を予定している人を対象に、次のとおり説明会を開催します。

**時** 11月27日(日)、午後1時から、**所** 市役所南館10階大会議室、**対** 25歳以上(平成8年1月25日以前の出生者)の日本国民で市内に3か月以上住所を有する人、**備** 議員定数=28人、☎同委員会事務局 620・1675



**「贈らない！求めない！受け取らない！」  
～きれいな選挙の合言葉～**

政治家が選挙区内の人にお金や物を贈ることは、法律で禁止されており、違反すると処罰されます。また、有権者が求めることも禁止されています。寄附禁止のルールを守るよう、日ごろから心がけましょう。